

ライズによる稲わら処理方法

乾 田	秋、稲刈り直後に ライズ 2 袋 (30kg) 散布しすぐに耕起。
	◆排水の良いところは散布後浅く耕起しますと非常に効果的です。 ◆春は 15cm 以上深く耕起します。
湿 田 排水不良田	秋に耕起できる場合、稲刈り直後に ライズ 2 袋 (30kg) 散布しすぐに耕起。
	◆秋耕が出来ないときはライズを散布せずに排水処理のみを行う。
秋に散布できないときは、春耕時にライズ 2 袋 (30kg) 散布しすぐに耕起。	
※圃場に水溜りがあってもライズを散布してかまいませんが散布後すぐに耕起してください。	

ライズとは

ライズは酵母などの好気性菌と乳酸菌などの嫌気性菌を含む多種の有効微生物を新生代第三期の貝化石に多数発酵培養したもので有機質の発酵分解力にすぐれています。さらに貝化石にはケイ酸、カルシウム、苦土、マンガンをはじめとして多くのミネラルが含まれていますので、これらが植物に吸収されやすい形で土壤へ補給します。

ライズに含まれる微生物数(1g 中)

一般生菌数	4.0×10 ⁹
乳酸菌数	2.9×10 ⁹
酵母数	5.0×10 ⁶
糸状菌数	1.0×10 ⁷
放線菌数	1.0×10 ⁷

※微生物数、成分含有量は一例であり保証するものではありません。

ライズの成分組成

窒素	0.8%	その他の微量元素
リン	1.4%	鉄,銅,亜鉛,アルミ
カリウム	1.2%	ニウム,ナトリウム,
カルシウム	5.5%	コバルト、無水硫
ケイ酸	26.0%	酸,硫黄、塩素,ホウ
苦土	1.3%	素 ほか
マンガン	0.05%	pH 6.4

◎ライズは追肥でも効果があります

<p style="text-align: center;">【追肥の時期】</p> <p>出穂 30~40 日前または中干し直後 ライズ 2 袋 (30kg) 散布。</p>	<p style="text-align: center;">【効 果】</p> <p>ライズ微生物と発酵ケイ酸の効果で稲の倒伏防止、 根張り促進、過剰窒素の抑制、幼穂の充実、低温・ 日照不足対策</p>
---	---

◎ライズは苗作りにも使えます

<p style="text-align: center;">丈夫な苗作り</p> <p>(育苗床土に 2% 混合)</p>	<p>床土 18リットル (1 斗) にライズを 360cc (2 合) の割合で混合。床土を使う直前に混合。根張りよし。</p>
---	---

お問い合わせは

ライズ製造元
有限会社花巻酵素